

進路通信

兵庫県立北須磨高等学校 進路指導部

[3年次スタート]

3年次生としての生活がスタートしました。コロナの影響は受けつつも、本校の活動はここ2年程の間にほぼコロナ前の通りに復してきています。今年度は100%のことが以前通りに行えるようになっていくことと思われまふ。さて、3年次生としてのこれからの一年は、皆さんにとって自分の進路を実現するための時間となります。大学入試でいえば実質は1年もありませんが、北須磨高校では一人ひとりが納得のできる進路を実現するため、年次の先生方を中心に、最後までみなさんのバックアップをしていきます。全員が「第一志望に現役合格」を目指して頑張りましょう。そのためのアドバイスをいくつかあげておきます。

①具体的なイメージを持つ

1年後の今日、自分がどこで何をしているか、イメージできますか。できる人は自分の志望を明確にできている人です。明確な目標があれば目標に向かっての早いスタートを切ることができ、努力を継続させられます。この1年間の受験勉強を、大学での4年間を、託すに足る目標を早く見つけてください。

②計画を立てよう

大学受験に向けては、今まで以上に学習の計画をよく考えて効率の良い勉強をしなければなりません。予期しないことや、やむを得ない外部要因があつても、大きく左右されずに学習を継続できるよう、計画を立てておきましょう。

③基礎・基本を大切に

基礎ができていないのにどんどん難しい問題に手を出したり、成績がすぐに上がらないからといって学習法や生活パターンを頻繁に変える人がいます。最も大切なことは「予習・授業・復習」という学習サイクルを確立することです。未だにこのサイクルを確立できていない人も多く、小テストや定期考査ではなんとか帳尻を合わせているのが現状、という人もいます。「受験勉強」という特別な勉強はありません。受験は日々の授業の延長線上にあります。無理・無茶をせず、落ち着いて正統的な方法で学力を身につけましょう。

④情報の取捨・有効活用

各種の受験産業・ネットはみなさんに様々な情報を提供するでしょうが、過剰な情報に振り回されないように自分で判断することは大切です。無用な情報に惑わされないでください。卒業生もこのことは強調しています。学習面での不安があれば担任や教科担当の先生を始め、北須磨高校の先生に相談して下さい。きっと親身になって応じてくれます。この進路通信では卒業生からのアドバイスも必要に応じて紹介していきます。全国規模の予備校に比べれば、卒業生の数は限られていますが、直近の先輩方の生の声のほうがみなさんには身近でためになることが多いと思います。

[進路通信の配布にあたって]

3年次では進路通信を定期的にみなさんに配布していきます。北須磨高校の進路状況、進路指導部からの連絡、模擬試験やオープンキャンパス情報等も紹介していきますから、配布されたら目を通すようにしてください。進路指導部からの50回生全体への伝達は基本的にこの進路通信で行います。また、自宅に持ち帰り、おうちの方にも見てもらってください。HPにも掲載していきます。